

フードバンク狛江 ニュースレター



発行：NPO 法人フードバンク狛江 TEL/FAX 03-5497-0272 MAIL : info@fb-komae.org

給食のない冬休みに、食料支援で子育て応援 ～子育て世帯に食品を届けたい～

物価高の続くなか、生活費全般の負担が大きくなっています。特に育ち盛りの子どもがいる世帯にとって、食費は大きな負担です。子どもたちは、間もなく冬休みを迎えます。親子で楽しいクリスマスやお正月を過ごせることを願い、低所得で暮らす狛江市内のひとり親世帯と就学援助受給世帯に今年も心を込めて食品を届けます。皆さまからの食品



昨年の食品セット

寄贈や配送費のご寄付など温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

※2023年夏休み子育て応援支援数：189世帯(子ども342人)

お米のおすそ分けお渡し会を開催しました！



東京都が行っている「東京おこめクーポン事業」で配布されたお米を市民の皆さまからたくさん寄贈頂いたので、狛江市内のひとり親世帯と就学援助受給世帯を対象に臨時でお米のおすそ分けお渡し会を実施しました。

9月は94世帯、11月は98世帯に提供し、大変喜ばれました。たくさんの寄贈ありがとうございました！

【活動報告】



10月

- 2日 戸戸・上和泉地域センターにFD設置
- 7日 食品ロス削減月間:行長万里氏講演
- 28日 日本フードエコロジーセンター見学会
- 29日 三田国際学園高校 FD品寄贈引取り
- 31日 第1回東都生協交流会参加

11月

- 1日 「広報こまえ」に冬休み応援記事掲載
- 11・13日 お米のお渡し会
- 12日 市民まつりで商工会青年部FD実施
- 17日 狛江FMコマラジ出演
- 22日 冬休み子育て応援申込み開始
- 29日 NTTデータに社内FDでお礼訪問
- 29日 冬休み子育て応援申込み締切

【今後の予定】

12月

- 1・5日 冬休み子育て応援食品セット・発送
- 8・9日 冬休み子育て応援お渡し会
- 20日 冬休み子育て応援申込み締切
(医療証受領世帯用)
- 21日 冬休み子育て応援発送(医療証受領世帯用)
- 28日 仕事納め

2024年1月

- 4日 仕事始め
- 25日 JIAM主催「生活困窮者の自立支援」
研修で理事長講演
- 25日 社会福祉法人連絡会FD品受取り
- 27日 お米のおすそ分けお渡し会

皆さまのご寄付でより多くの子育て世帯に食料を届けたい！

フードバンクの食料支援は無償提供のため、収益のない当団体は寄付金や助成金で活動しています。寄付によるご支援、ご協力をお願いいたします。↓

※FD(フードドライブ)とは？
各家庭で使い切れない未使用食品を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクに寄贈する活動です。

不用品の買取金額が寄付になります！

～ブックオフの買取寄付サービス「キモチと。」～

あなたのリユースが
だれかのスタートに！

まもなく年末の大掃除シーズンです。ご自宅にある不要になったモノや、クローゼットにしまったままになっているモノをぜひお送りください。専用フォームから申し込みいただくと、ブックオフ指定の配送業者が送料無料で集荷に伺います。お送りいただいた不要品はブックオフで査定し、全額が当団体に寄付されます。

2023年12月1日から2024年1月31日まで、寄付金額**10%UP**キャンペーン中です！

この機会にご支援をお願いいたします。※キャンペーン終了後も通常通りお申込みいただけます。

たくさんの品目買取対象です！ (詳細は右のQRコードでご確認ください)



書籍、漫画、CD、DVD、レコード、ゲーム機、ゲームソフト、おもちゃ、宝飾品、ブランドバッグ、鉄道模型、楽器、カメラ、ブランド洋食器、ブランド服、ミシン、小型家電、アウトドア用品など

お申込み＆詳細はこちらから→→→





常設の食品回収場所が2か所増えました！

食品ロス削減月間の10月、期間限定で上和泉地域センターと岩戸地域センターに食品寄贈ケースが設置されていましたが、狛江市の協力で常設の設置が決定しました！お近くにお住まいの方は、家庭に眠る未利用の食品をぜひこちらの食品寄贈場所にお持ち寄りください。



黄色い旗が目印です↑

フードドライブを実施していただきました！

ありがとう

- ◇ 中学生の頃よりボランティア参加している三田国際学園の高校生が、学園祭でフードドライブを実施し、95 kgの食品を集めて寄贈していただきました。
- ◇ 狛江市商工会青年部が、市民まつりでフードドライブを実施し22 kgの食品を寄贈していただきました。

学校、所属団体や職場の皆さんで「フードドライブをやってみよう！」と思われた方は、お気軽にお問合せください！

食品ロス削減月間(市の環境政策課と共催)の取組みは大盛況！

10月7日、料理研究家の行長万里氏をお招きし、「台所から考える食品ロス」の講座を開催しました。飛び入りの参加者も含め20名で満席でした。何気なく捨てている材料や多く買ってしまった食材の使い切り方など、帰宅してすぐに始められる実践的なお話が聞けました。また、講座の最後には、食品ロスを困窮者支援に活かすフードバンク活動の紹介と市庁舎作業所の見学も行い「ここにあったの、初めて知ったね」と好評でした。



10月28日、日本フードエコロジーセンター食品リサイクル工場見学は、18名の参加で、バスで相模原へ。新たにバイオマス発電の工場も完成し、高橋巧一社長(狛江在住)の説明を受けて大好評でした。国連でもスピーチされ第2回 SDGs アワード(内閣総理大臣賞)を受賞された循環型社会を目指した取組は、企業から出るロス食品を豚の飼料やさらに肥料にも変え、メタンガスによるバイオマス発電はこの規模で作られる工場としては珍しく、1000戸の電力を賄える防災の拠点として期待されています。

2023年9月~11月

寄付・食品寄贈でご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました！



■食品の寄贈(敬称略):3色パステルアート/岩戸学童保育所/オール狛江おやじの会連合/コープみらい調布染地店/コープみらい東京本部/コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社/三田国際学園 Irenic/狛江市安心安全課/狛江市商工会青年部/狛江市地域活性課/ダイエー三軒茶屋店/ダイエー幡谷店/大鵬薬品工業(株)/天理教江東分教会/東京すずらんの会/東京都/中山法律事務所/パークレイズ証券(株)/パルシステム狛江センター/ファミリーマート狛江東和泉店・東野川2丁目店/フューディアム下北沢/明治ホールディングス(株)/ユウキ食品(株)/華厳院(町田)/正受院(北区)/関東生乳販売農業協同組合連合会/銀座ステファニー化粧品株式会社/農業協同組合連合会岐阜県本部/神代団地自治会/日本橋西口ロータリークラブ/日本証券業協会【こどもサポート証券ネット】を通して数社様他、企業・市民の皆様へのべ298名とAmazon 欲しいものリストからの寄贈により約33kg。

■お金の寄付:延べ50名の皆様総額約39万円の寄付を頂戴しました。

※正会員・賛助会員募集中！

理事長コラム

11月4日(土)、上和泉地域センターの「朗読と民話の会」でフードバンク狛江の副理事長でもある中島信子氏の著書「八月のひかり」の一部分を、著者を招待して朗読する機会があった。この本の主人公はひとり親家庭の子どもで夏休みの出来事が描かれている。そんな生活困窮の暮らしでも、逞しく必死に生きる親子がこの狛江にもいる。今、戦禍の広がりが多い親子の命を奪い、また、地球上の干ばつや温暖化の進行で食料危機による飢餓が多くの子どもたちの命を奪っている。2016年講演での井出留美氏(食品ロス問題専門家)が「このままでいくと地球はもう2個必要」の言葉を思い起こし、状況はさらに悪くなっているだろう。そんな世界に生きているからこそ、足元で少しでも食品ロスを減らし、困窮世帯への食料提供の活動を続けていきたいと思う。



NPO 法人 フードバンク狛江
〒201-0001 狛江市西野川 1-16-7
開所日:毎週月曜・木曜 13時~17時

